

## 寺岡 清高 *Kiyotaka Teraoka*

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。97年、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院よりフランコ・フェラーラ大賞を授与され、1年間ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等で研鑽を重ねる。

2000年、ミロブーロス国際指揮者コンクール優勝。これまでに数多くの国内オーケストラとともに、フェニーチェ歌劇場管、サンクト・ペテルブルグ・フィル、ウィーン室内管、イギリス室内管を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演している。

大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係が続けており、2011年4月から2019年3月まで、同楽団常任指揮者を務める。ウィーン在住。

2023年3月、公益財団法人伊賀市文化都市協会音楽アドバイザー就任。



©木村 護



©飯島 隆

## 大阪交響楽団

*Osaka Symphony Orchestra*

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。

2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO（当時）樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社「代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏」に理事長をバトンタッチした。

2023年3月、公益財団法人伊賀市文化都市協会、伊賀市と「文化のまちづくり」推進に関する連携協定を締結。楽団公式ホームページ <http://sym.jp>（2023年4月現在）